

御座所

概要

御座所は旧公会堂で最も上級なお部屋です。 また、貴賓室の中で最大の部屋でもあり、多くの高級家具があります。

長方形卓子・円形小卓子

1階の卓子よりも豪華です。 天板には寄木象嵌がはめ込まれ、格式高い部屋で使用するためにつくられたものであることがわかります。

ロココ調椅子

小椅子、安楽椅子、長椅子などがあります。 行啓の際の新聞写真の御座所には、ロココ調の椅子一式が見られます。

天井面

華やかな木製の格縁天井には、非常に写実的な花で模様を付けた壁紙があります。 他の部屋とは異なり、中心飾には、立体的な花模様があります。

シャンデリア（当初）

このシャンデリアは、旧公会堂が建てられた当初の花のモチーフとデザインです。 フランス製と思われます。

暖炉とマントルピース

暖炉の床面には御寝室と同じように緑色と茶色のタイルが敷かれていますが、彫刻は異なり、タイルにはヒマワリが描かれています。

鏡とマントルピースのデザインも御寝室のものとは異なります。